

## 遠心分離機（型式：SR-Z 100PA）スラッジ清掃方法

### 1) 掃除時期

エンジンシステムオイルの汚損は使用燃料油、潤滑油保有量、エンジン稼働状態等により異なります。遠心分離機に入った油中の不純物は、遠心力により回転体の内壁に分離付着しますが、使用当初は1週間毎にスラッジを掻き落とし、スラッジトロッコに落ちたスラッジの状況を見て、掃除間隔を見定めて下さい。

**注意!!** 長時間スラッジ掻き落としを行わないと遠心分離精度が落ち、清掃も困難になります。

### 2) 掃除方法

- ① 装置全体が完全に停止した事を確認して下さい。
- ② モーター下部にあるケース蓋を止めている蝶ボルト（2ヶ）を緩めます。



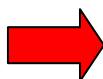
- ③ ケース蓋を取り外します。



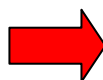
④ ケース内にあるスライド板を手前に引きスラッジ落とし口を開けます。



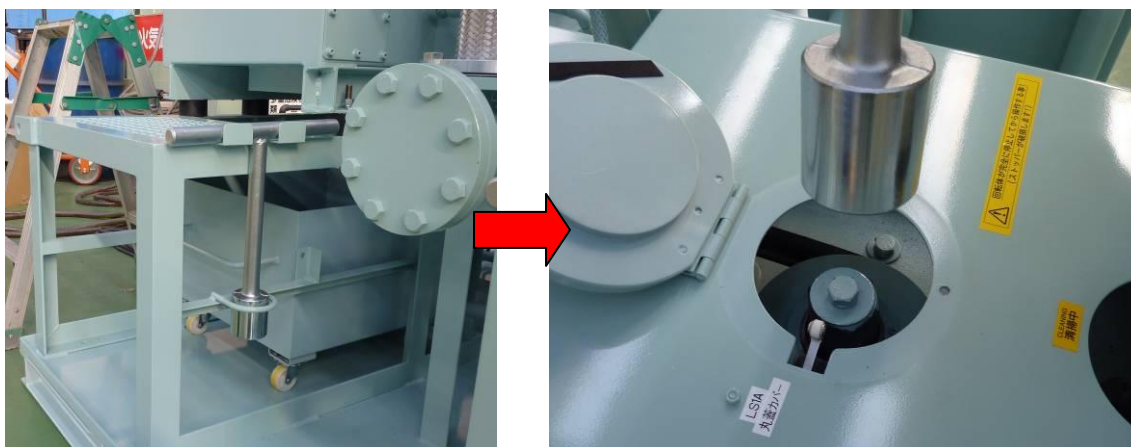
⑤ 丸蓋カバーを開け、「同軸回転防止ストッパー(黄色)」を羽根軸より外します。



⑥ 掃除用ストッパーを引上げ、「運転中」から「清掃中」にセットします。

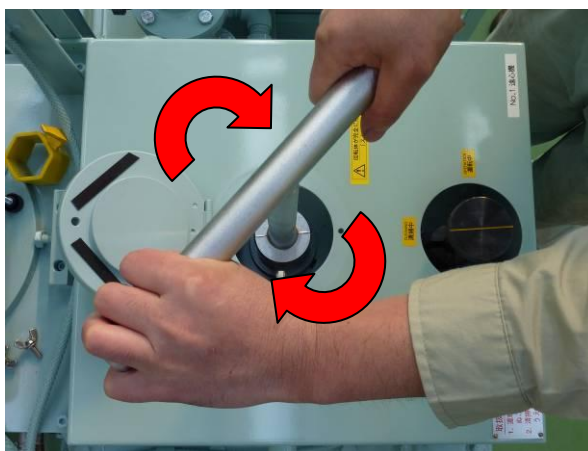


- ⑦ 作業用ステップ横にある「T形専用レンチ」を回転体の羽根軸シャフトにセットします。



- ⑧ T形専用レンチを左右に振り動かして、軽く回る様になるまで充分にスラッジを掻き落とします。

**注意!!** 長時間清掃を行わず、T形専用レンチが回らない時は、レンチの横棒に25Aのパイプ等を差して延長する事により回す事が出来ますが、無理な力を掛けると破損する恐れがあります。

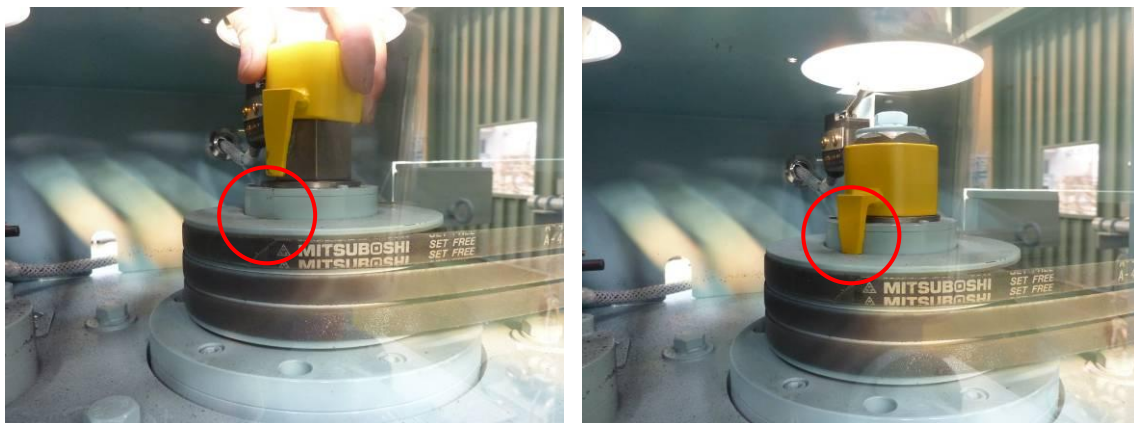


- ⑨ 掻き落としたスラッジがスラッジトロッコに落ちたら、トロッコを手前に引き出しスラッジを排出します。



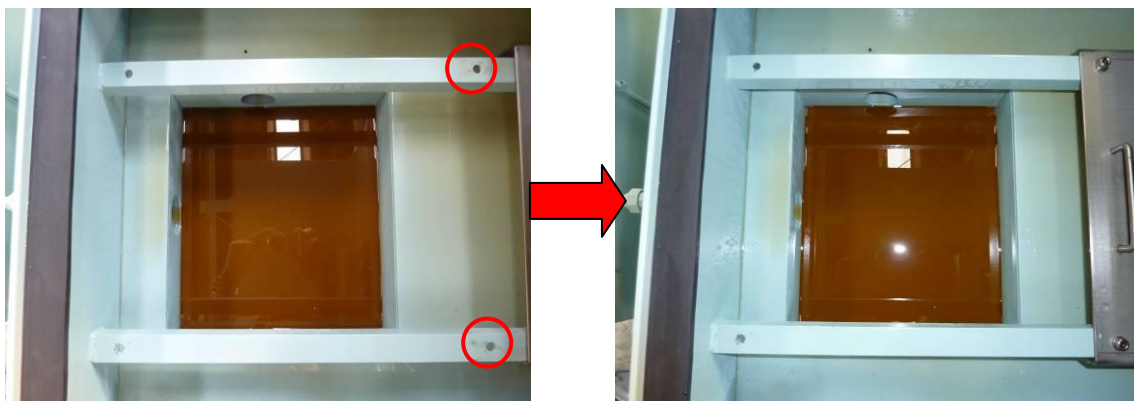
- ⑩ T形専用レンチを外し、同軸回転防止ストッパー(黄色)を羽根軸に取り付けます。その際、プーリーの「キー溝」にストッパーの「ツバ」がしっかりとハマった事を確認して下さい。

**注意!!** しっかりとセットされないで運転した場合、故障する恐れがあります。



- ⑪ ケース内のスライド板を元にあった場所に戻します。その際、固定用ボルトがケース内奥の穴にしっかりとハマった事を確認して下さい。

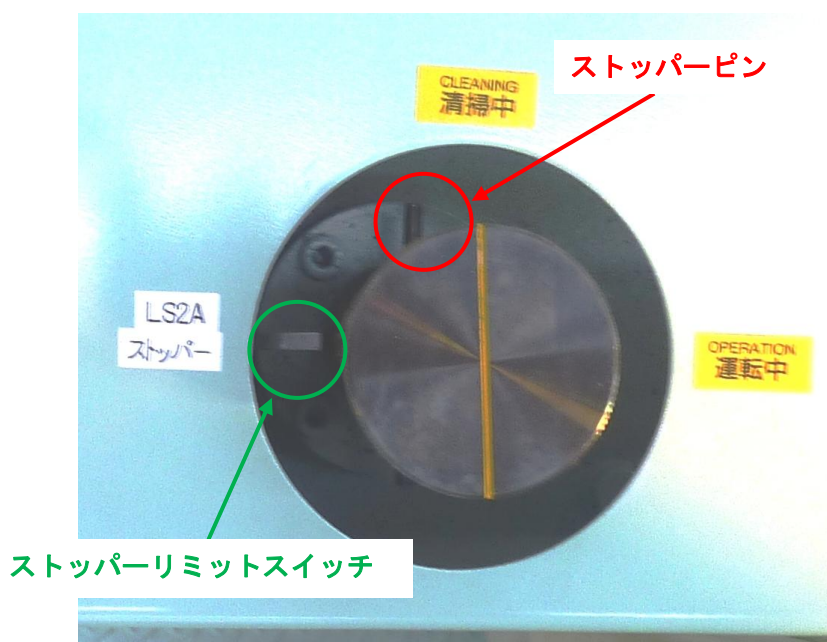
**注意!!** しっかりとセットされないで運転した場合、異音やオイル漏れの原因になります。



- ⑫ ケース蓋を閉じ、蝶ボルト(2ヶ)を締めます。

⑬遠心機上部の丸蓋カバーを閉め、掃除用ストッパーを運転位置にセットします。

**注意!!** 清掃中から運転中にセットし直す時は、内部のストッパーリミットスイッチ(緑○)にストッパーピン(赤○)が、乗る様にセットして下さい。しっかりとセットされないと運転できない様になっています。



⑭ 起動は取扱説明書の操作手順により再起動を行って下さい。

#### その他の注意事項

1. 本機には、スラッジの捕捉具合を示すゲージ等は付いておりません。使用当初は、運転時間を見計らって清掃し、スラッジの量により清掃間隔を見定めて下さい。  
**注意** スラッジトロッコに落ちるスラッジの量の目安として、1kg 以内にして下さい。1kg 程度が取れる間隔を見定めて下さい。
2. ケース内やスライド板上部にスラッジが残る事があります。1ヶ月に1度は清掃を行って下さい。
3. 清掃を行う場合は、装置の運転を停止させ、遠心機の回転体が完全に停止している事を確認してから行って下さい。

以上